

信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会
第1回 全国障害者スポーツ大会専門委員会

日時：令和8年1月27日（火）13：30～

オンライン会議システム併用開催

主会場：長野県障がい者福祉センター ホール

次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 説明・報告事項

- （1）信州やまなみ全障スポの開催地及び会期の決定について
- （2）準備委員会及び実行委員会での決定事項について
- （3）各専門委員会における決定事項について
- （4）信州やまなみ全障スポ 競技会場バリアフリー調査結果概要
- （5）わたSHIGA輝く障スポ視察報告

4 審議事項

- （1）信州やまなみ全障スポ リハーサル大会会期及び会場（案）
- （2）信州やまなみ全障スポ オープン競技実施競技及び会場地市町村 第2次選定（案）

5 その他

信州やまなみ国スポ・全障スポ 競技会場の名称変更について

6 閉 会

信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会

第1回

全国障害者スポーツ大会専門委員会



長野県 PR キャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

令和8年1月27日（火）13時30分～

長野県障がい者福祉センター（サンアップル）ホール

・オンライン会議 併用開催

説明・ 報告事項



**JAPAN
GAMES**



信州やまなみ全障スポの開催地及び会期の決定について

令和 7 年 7 月 16 日に開催された公益財団法人日本スポーツ協会の理事会において、第 82 回国民スポーツ大会（以下「信州やまなみ国スポ」という。）の開催地及び大会会期が決定したことに伴い、第 27 回全国障害者スポーツ大会（以下「信州やまなみ全障スポ」という。）の開催も決定した。

また、令和 8 年 1 月 15 日に信州やまなみ全障スポの大会会期が決定した。

○信州やまなみ全障スポの開催地及び会期

開催地：長野県

会 期：令和 10 年 10 月 21 日（土）～10 月 23 日（月）

参考

○信州やまなみ国スポの開催地及び会期

開催地：長野県

会 期：令和 10 年 10 月 1 日（日）～10 月 11 日（水）

○「全国障害者スポーツ大会開催基準要綱」抜粋

6（2）大会は、毎年実施される国民スポーツ大会本大会の直後を原則として、当該都道府県において 3 日間で開催する。

（3）大会会期は、国民スポーツ大会本大会の開催決定にあわせて、開催 3 年前までに開催地主催者が中央主催者と協議して決定する。

18 大会の開催地については、国民スポーツ大会開催基準要項に規定する国民スポーツ大会の開催地の内定及び決定の時をもって、それぞれ内定及び決定したものとみなす。

準備委員会及び実行委員会における決定事項について

会議・開催日	決定事項	所掌委員会		所掌専門委員会							
		募金・企業協賛推進	県外競技会運営	総務企画	競技運営	広報県民	宿泊衛生	輸送交通	式典会場	警備消防	全障スポ
準備委員会 第14回常任委員会 令和7年8月25日 オンライン併用会議	第82回国民スポーツ大会 総合閉会式会場の変更								○		
	第27回全国障害者スポーツ大会 開催予定施設の変更			○							
	信州やまなみ国スポ・全障スポ 募金・企業協賛推進要項			○							
	第82回国民スポーツ大会 デモンストレーションスポーツ実施競技及び会場地市町村第4次選定				○						
	第27回全国障害者スポーツ大会 オープン競技実施競技及び会場地 市町村第1次選定										○
準備委員会 第9回総会 令和7年8月25日 オンライン併用会議	令和6年度事業報告										
	令和6年度収支決算										
	令和7年度補正予算										
	信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会の設置										
実行委員会 第1回総会 令和7年8月25日 オンライン併用会議	総会から常任委員会等への委任事項の改正										
	信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会専門委員会規程										
	信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会募金・企業協賛推進委員会規程										
	信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会県外競技会運営委員会規程										

各専門委員会における決定事項について

専門委員会	開催日	審議事項
総務企画 専門委員会	【第 15 回】 令和 7 年 8 月 1 日	第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会 文化 プログラム実施要領（案）について
競技運営 専門委員会	【第 1 回】 令和 7 年 10 月 31 日	第 82 回国民スポーツ大会 競技別リハーサル大会運営要領（案）に ついて
		第 82 回国民スポーツ大会 競技会会期（案）について
	【第 2 回】 令和 8 年 1 月 23 日	信州やまなみ国スポ デモンストレーションスポーツ実施基準要項 （案）について
広報・県民 運動 専門委員会	【第 1 回】 書面開催	信州やまなみ国スポ・全障スポ 大会公式ポスターデザイン審査要 項（案）について
宿泊・衛生 専門委員会	【第 1 回】 令和 7 年 12 月 23 日	信州やまなみ国スポ本大会 合同配宿実施方針（案）について
		信州やまなみ国スポ・全障スポ 医療救護要項（案）及び信州やま なみ国スポ冬季大会 医療救護要項（案）について

※審議事項は、各専門委員会において原案のとおり承認

信州やまなみ全障スポ 競技会場バリアフリー調査結果概要

信州やまなみ全障スポに参加する全ての人が安心して利用できる会場づくりを行うため、令和7年9月～12月に、11か所の競技会場のバリアフリー調査を行った。

1 主な意見

会場	競技	意見（抜粋）
佐久総合運動公園陸上競技場	アーチェリー（身）	競技会場の一部にくぼみがあるため、対応が必要。
茅野市運動公園陸上競技場	フライングディスク（身・知）	練習会場への動線上に傾斜の大きい坂道があるため、スロープの設置が必要。
ことぶきアリーナ千曲	ボッチャ（身）	選手控え予定場所の近くに多目的トイレがないため、出来るだけ近くに設置したほうが良い。
ヤングファラオ	ボウリング（知）	複合商業施設のため、全障スポ関係者と一般利用客との動線に配慮が必要。
伊那ニッパツスタジアム	ソフトボール（知）	スタジアム内の通路に蓋のない側溝があり危険。
伊那ニッパツ野球場		トイレの案内表示が小さいためより分かりやすくして欲しい。
美すずスポーツ公園運動場	ブライトベースボール（身）	競技会場入口に門柱があるため、養生をした方が良い。
富士塚スポーツ公園運動場	フットソフトボール（知）	一般、多目的トイレともに数が少ないので選手控所の近くに仮設トイレを設置して欲しい。
エア・ウォーターアリーナ松本	バレー（知）	内階段、外階段に明度差がないため、縁にテープを貼る等の対策をして欲しい。
A N Cアリーナ	バレー（身）	1階のトイレへの案内表示が少ない。
大町運動公園総合体育館	バレー（精）	エレベーターが無いため、1階のフロアにも観客席を設けたほうが良い。

2 今後の予定

（1）バリアフリー調査の今後の実施予定

次の競技については、今年度中に調査を実施する予定。

競技	会場
サッカー（知）	サンプロアルウィン（長野県松本平広域公園総合球技場） 長野県松本平広域公園芝生グラウンド 松本市サッカー場
卓球（STT 含む）（身・知・精）	スワンドーム（岡谷市民総合体育館）

（2）バリアフリー調査の結果の報告

バリアフリー調査の結果については、次回の専門委員会で詳細に報告する予定。

わた SHIGA 輝く障スポ 視察報告

1 概要

(1) 会期

令和 7 年 10 月 25 日（土）～10 月 27 日（月）

(2) 実施競技数

正式競技 14 競技
オープン競技 4 競技

(3) 主催

(公財) 日本パラスポーツ協会、
文部科学省、滋賀県、会場地市、
関係団体



2 開閉会式

(1) 概要

＜開会式次第＞

令和 7 年 10 月 25 日（土）

次第	時刻
開場	7:30
ウェルカムフェスタ開始	9:00
ウェルカムフェスタ終了	9:30
入場締切	9:30
オープニングプログラム開始	9:30
オープニングプログラム終了	10:00
秋篠宮皇嗣同妃両殿下御着席	10:09
開式通告	10:10
選手団・役員 入場開始	10:11
選手団・役員 入場完了	10:41
開会宣言・大会会長あいさつ	10:42
国旗掲揚	10:45
大会旗・滋賀県旗・彦根市旗掲揚	10:47
文部科学大臣あいさつ	10:50
秋篠宮皇嗣殿下お言葉	10:53
炬火入場・点火（おもてなし演技含む）	10:56
選手代表宣誓	11:06
閉式通告	11:10
秋篠宮皇嗣同妃両殿下御退席	11:11
エンディングプログラム開始	11:12
選手団・役員退場開始	11:32
エンディングプログラム終了	11:49
終了	11:50

参加者数（開会式）

選手団	2, 846人
大会関係者	6, 891人
観覧者	4, 068人
合計	13, 805人

＜閉会式次第＞

令和 7 年 10 月 27 日（月）

次第	時刻
開場	14:00
ウェルカムフェスタ開始	15:00
ウェルカムフェスタ終了	15:30
高円宮妃殿下御着席	15:39
開式通告	15:40
大会会長あいさつ	15:41
スポーツ庁長官あいさつ	15:44
高円宮妃殿下お言葉	15:47
大会旗・滋賀県旗・彦根市旗降納	15:50
国旗降納	15:53
大会旗引継	15:55
炬火納火	15:58
閉会宣言	16:01
閉式通告	16:02
ファイナルステージ開始	16:08
ファイナルステージ終了	16:38
高円宮妃殿下御退席	16:39
選手団・役員 退場開始	16:40
選手団・役員 退場終了	16:59
終了	17:00

参加者数（閉会式）

選手団	5, 629人
大会関係者	5, 149人
観覧者	3, 458人
合計	14, 236人

(2) 開会式の様子

- ・入場の際はADカードの確認や手荷物検査があり、ペットボトルや缶・ビンは持込禁止であった。マイボトルを持参した人にも手荷物検査所でボトル内の飲料を一口飲んでもらうなど徹底した対応をしていた。
- ・フィールド司会者に滋賀県出身のお笑いタレントを起用し、滋賀県太鼓連合による太鼓の演奏のほか、地元高校書道部のパフォーマンスなど、総勢 1,000 名を超える出演者による多くのパフォーマンスがあり、大いに盛り上がっていた。
- ・来場者全員に青色のタオルを配布。式典の最後で全員で掲げ、会場を青一色に染める演出があった。



<開会式場案内パネル>



<入場手荷物検査>



<おもてなし広場>



<オープニングプログラム>



<選手入場後>



<長野県選手団>

(3) 閉会式の様子

- ・開会式同様、徹底した入場管理がされていた。
- ・閉会式には全選手が参加。
- ・参加者数が多いため、会場外に設けられたおもてなし広場の飲食・物販ブースは非常に多くの選手や関係者でにぎわっていた。
- ・15時開演のため、気温が下がっており、風も強くかなり寒く感じた。選手団の中には寒さのため、毛布にくるまっている選手も多く見受けられた。
- ・開会式同様、滋賀県ゆかりのお笑いタレントや歌手による演出があった。



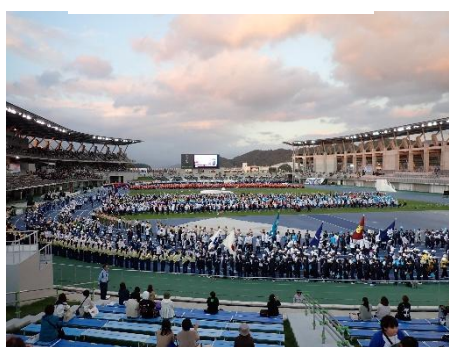
<おもてなし広場>



<閉会式中の様子>



<毛布で暖をとる選手達>



<選手退場>

3 競技

- ・会期3日間のうち、2日目は雨であり、ソフトボールは2日目が中止、グラウンドソフトボールも交流戦は中止となった。その他の競技は日程どおり実施されたが、屋内競技であっても動線が屋外である場合等、雨天の影響を受ける場面が見られた。
- ・情報保障席は競技によってボランティアによる装飾が見られ、単に手話・要約筆記をするだけでなく、観客として来た方を楽しませようとする工夫を感じた。
- ・おもてなし広場（おもてなし SHIGA エリア）では、各会場共通でグッズの販売が行われていたほか、会場市による特産品の販売や観光PR等が行われていた。

- ・各会場には選手の介助を行う「選手団サポートボランティア」の学生も多く活動しており、昼食弁当の受け取りや視覚障がいの方の移動介助などを行う姿が見られた。
- ・各会場にはコンディショニングルームが設置され、滋賀県の理学療法士会、作業療法士会、柔道整復師会、鍼灸マッサージ師会の方々が従事し、選手にボディケアを施す等のケアを行っていた。
- ・車いす及び補装具を使用する競技の会場には車椅子・補装具修理所が設置され、障がいのある選手が万全な状態で競技に臨めるよう、参加選手の支援として車いすや補装具の調整・修理を行っていた。
- ・全国障害者スポーツ大会初の試みとして全競技会場に、発達障がい、知的障がい、精神障がい等の方が気持ちを落ち着かせる際に利用する「カームダウンスペース」が設置されていた。



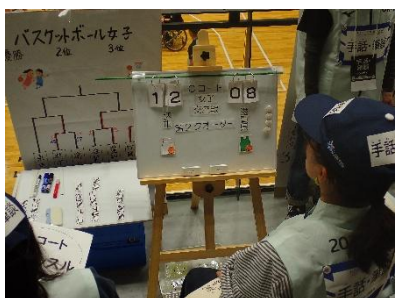
<グラウンド整備する補助員>



<アーチェリー競技>



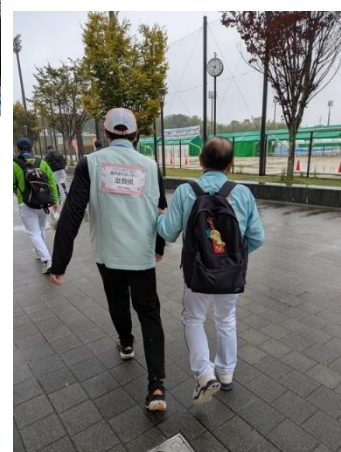
<コンディショニングルーム>



<情報保障席>



<手話通訳（表彰）>



<選手団サポートボランティア>



<カームダウンスペース>



<車椅子補装具修理所>

4 その他

(1) 学校観戦

- ・競技会場には、学校行事の一環として観戦に来場した児童の姿も見られた。



<競技を観戦する児童達（フライングディスク会場）>

(2) バリアフリー対策

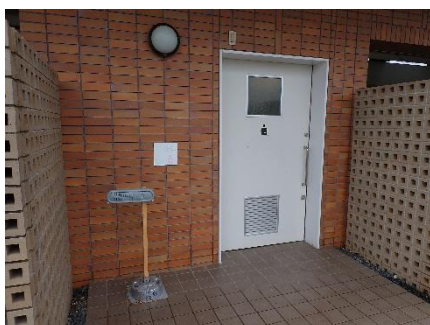
- ・各会場、段差等がある部分については、仮設のスロープ等で対応していた。中には移動距離を短縮するために、大型の仮設スロープを設置している会場もあった。
- ・各会場トイレの前には音声案内装置が設置されていた。
- ・屋外競技については、選手動線や観客席等のグラウンドの土や芝生部分に雨天対策も兼ね、パネルを敷いていた。



<仮設歩道>



<大型スロープ(フライングディスク会場)>



<音声案内装置>



<競技会場に敷かれたパネル>

審議事項



信州やまなみ全障スポ リハーサル大会会期及び会場（案）

信州やまなみ全障スポ本大会の開催に向けて、競技運営、審判技術等の向上を図るとともに、信州やまなみ全障スポ及び障がい者スポーツに対する県民の理解と関心を高めるため、下記の会期、会場においてリハーサル大会を実施する。

1 信州やまなみ全障スポ リハーサル大会会期

令和 10 年5月 20 日(土)～21 日(日)【2日間】

2 リハーサル大会として実施する大会

次の大会をリハーサル大会として実施する。

- ・個人競技:令和 10 年度 長野県障がい者スポーツ大会
- ・団体競技:第 27 回全国障害者スポーツ大会北信越・東海ブロック予選会※
- ※ブラインドベースボールは北信越ブロック予選会

3 信州やまなみ全障スポ リハーサル大会競技別会期及び会場

競技名		障害区分	会 場 所在地	競技会場	競技 日数	競技日程	
						5/20	5/21
						土	日
個人 競技	陸上競技	身・知	松本市	長野県松本平広域公園陸上競技場	1		●
	水泳	身・知	長野市	アクアウイング (長野市営運動公園総合運動場総合市民プール)	1		●
	アーチェリー	身	佐久市	佐久総合運動公園陸上競技場	1		●
	卓球 (サウンドテーブルテニス含む)	身・知・精	岡谷市	スワンドーム(岡谷市民総合体育館)	1		●
	フライングディスク	身・知	茅野市	茅野市運動公園陸上競技場	1		●
	ボッチャ	身	千曲市	ことぶきアリーナ千曲(更埴体育館)	1		●
	ボウリング	知	長野市	ヤングファラオ	1		●
団体 競技	バスケットボール	知	長野市	ホワイtring (長野市営真島総合スポーツアリーナ)	1～2	●	●
	車いすバスケットボール	身		長野市営長野運動公園総合運動場総合体育館 のいずれか	1～2	●	●
	ソフトボール	知	伊那市	伊那ニッパツスタジアム(伊那スタジアム) 伊那ニッパツ野球場(伊那市営野球場)	1～2	●	●
	ブラインドベースボール (グラウンドソフトボール)	身	伊那市	美すずスポーツ公園運動場	1～2	●	●
	バレーボール	身	安曇野市	ANCアリーナ(安曇野市総合体育館)	1～2	●	●
		知	松本市	エア・ウォーターアリーナ松本 (松本市総合体育館)	1～2	●	●
		精	大町市	大町運動公園総合体育館	1～2	●	●
	サッカー	知	松本市	サンプロアルウィン (長野県松本平広域公園総合球技場) 長野県松本平広域公園芝生グラウンド 松本市サッカー場 うち2会場を使用	1～2	●	●
	フットソフトボール	知	伊那市	富士塚スポーツ公園運動場	1～2	●	●

備考:団体競技は、参加チーム数によって1日又は2日間で開催する。

1日開催の場合は、参加者の移動を考慮し、原則として5月 21 日(日)の開催とする。

審議事項 1 参考資料

信州やまなみ全障スポ リハーサル大会の検討経過

時 期		概 要
令和 6 年度	通年	競技会場地市・競技団体・関係機関へ事前周知
	10 月～1 月	北信越・東海ブロック予選会ブラインドベースボール競技について、北信越ブロックと東海ブロックの合同開催を各県関係団体と調整 → 各県関係団体の意向により別ブロックで開催
令和 7 年度	4 月～6 月	競技会場地市・競技団体・関係機関への意見照会
	6 月～7 月	照会結果を踏まえ、競技会場地市・競技団体・関係機関との調整及び日程（第 1 次案）の作成
	7 月～8 月	競技会場地市・競技団体・関係機関へ日程（第 1 次案）に対する変更希望調査
	9 月 26 日	北信越・東海ブロック連絡会議（各県障がい者スポーツ協会が出席）での日程（第 1 次案）説明
	9 月～10 月	日程（第 1 次案）に対して変更希望のあった団体と調整
	11 月～12 月	競技会場地市・競技団体・関係機関へ日程（最終案）に対して同意書の提出を依頼

審 議 事 項 2

信州やまなみ全障スポ オープン競技 実施競技及び会場地市町村 第2次選定（案）

No.	競技	障害区分	実施団体	会場地	開催予定施設
1	ブラインドサッカー	身体 (視覚)	長野県ブラインド サッカー協会	長野市	サンマリーンながの屋内運動場 (健康レクリエーションセンター)
2	パラアイスホッケー	身体	長野スレッジスポ ーツ協会	長野市	ビッグハット (長野市若里多目的スポーツア リーナ)

（参考）第1次選定で承認されたオープン競技実施競技及び会場地市町村

No.	競技	障害区分	実施団体	会場地	開催予定施設
1	フロアバレーボール	身体 (視覚)	長野県フロアバレ ーボール協会	飯山市	飯山市勤労者体育館 飯山市立木島小学校体育館 飯山市立飯山小学校体育館
2	電動車椅子サッカー	身体	長野県電動車椅子 サッカー協会	松本市	エア・ウォーターアリーナ松本 (松本市総合体育館)

信州やまなみ全障スポーティーズ オープン競技 実施競技の概要

1 ブラインドサッカー



(写真提供：松本山雅 B. F. C)

ブラインドサッカーは視覚障がいのある選手がプレーするサッカー競技です。

フィールドプレーヤーはアイマスクを着用し、視覚情報を完全に遮断した状態でプレーします。使用するボールには鈴が入っており、転がると音が鳴るため、選手はその音を頼りにボールの位置を把握し、ゴールを目指します。フィールドプレーヤーたちは、ガイド（敵陣ゴール裏でゴールの位置や距離、角度などを声で伝える人）、ゴールキーパー（晴眼者または弱視者）、監督からの声のサポートを受けながらプレーします。

ブラインドサッカーは聴覚とコミュニケーションを最大限に活用し、選手同士の連携が非常に重要な競技です。

(参考：パラサポ WEB)

2 パラアイスホッケー



(写真提供：長野スレッジスポーツ協会)

パラアイスホッケーは、下肢に障がいのある方々のために、アイスホッケーのルールを一部変更して行うスポーツです。選手は「スレッジ」と呼ばれる、スケートの刃を二枚取り付けた専用のそりに乗り、左右の手に一本ずつスティックを持ってプレーします。スティックには、氷を漕ぐためのギザギザの金属「ピック」と、パックを操作するための「ブレード」が付いています。選手はピックで氷を押して前進し、ブレードでパックを操りながらパスやシュートを行います。アイスホッケー同様にボディチェック（体当たり）が認められており、「氷上の格闘技」と呼ばれます。日本国内で開催される大会では、男女、年齢、障がいの有無に関係なく、誰でも参加可能です。

(参考：(一社) 日本パラアイスホッケー協会HP)

信州やまなみ国スポ・全障スポ 競技会場の名称変更について

信州やまなみ国スポ・全障スポの会場地として選定した競技会場の名称が変更になることから以下のとおり報告する。

【変更した競技会場名】

1 信州やまなみ国スポ

競技・種目	種別	市町村	競技会場	
			変更前	変更後
サッカー	少年女子	大町市	大町市運動公園サッカー場	大町運動公園サッカー場
			大町市運動公園陸上競技場	大町運動公園陸上競技場
バレーボール (6人制)	成年男子		大町市運動公園総合体育館	大町運動公園総合体育館

変更理由: 条例改正による変更

変 更 日: 令和8年4月1日

競技・種目	種別	市町村	競技会場	
			変更前	変更後
バレーボール (ビーチバレーボール)	少年男子 少年女子	高森町	高森町ビーチバレーボール場 (仮称)	高森町特設ビーチバレーボール場

変更理由: 会場地市町村が競技会場を仮設とすることを決定したことによる変更

変 更 日: 令和7年12月23日

2 信州やまなみ全障スポ

競技・種目	障害区分	市町村	競技会場	
			変更前	変更後
バレーボール	精神	大町市	大町市運動公園総合体育館	大町運動公園総合体育館

変更理由: 条例改正による変更

変 更 日: 令和8年4月1日